

編集後記

- ▽ 『禅研究所紀要』第三十三号が刊行の運びとなりました。
本号には、中祖一誠所長の退任にともない、先生より回想文を頂戴しました。十年にわたる重責を全うされ、本所の発展に寄与された先生の功績に敬意を表し、心よりお礼申し上げます。
- ▽ 本年度は研究会・公開講演会を各一回開催しました。
研究会は「栄西門流の入宋渡海」と題して花園大学教授の中尾良信先生にご発表いただきました。先生にはご多用の中お越し下さり、専門の中世禅宗史に關する貴重な研究の一端をお示しいただきました。
- ▽ 公開講演会は「禅と桃のおいしい関係」という演題で、芥川賞作家の玄侑宗久先生のお話を拝聴することができました。先生にはご繁忙の折、遠方よりお出でいただき中国文学や禅への深い見識に基づいた興味深い講演を賜りました。両先生に厚くお礼申し上げます。
- ▽ 本号には中尾玄侑両先生の寄稿を含め、八編の論稿を収載しました。殊に、本所の創設に貢献され、開所後は長年その運営にご加勢くださり昨年退職された長谷部幽蹊先生の寄稿に謝意を表する次第です。多彩な研究成果の掲載をご快諾くださいました諸先生に改めて深謝申し上げます。
- ▽ 平成十六年度の参禅会研修旅行は、かねてから念願しておりました「イタリヤの禅道場とカトリック聖地巡拝の旅」を実現することができました。ヨーロッパにおける伝統的キリスト教文化と曹洞禅布教の現状を見聞する絶好の機会となりました。会員諸氏のご理解とご協力に感謝いたします。
- ▽ 本号の刊行にあたり、ご尽力いただきました関係各位に深甚の謝意を表します。
(編集委員 岡島秀隆記)

禅研究所紀要 (第三十三号)

平成一七年三月一五日 印刷
平成一七年三月三一日 発行 (非売品)

発行責任者 中 祖 一 誠

発行所 愛知学院大学禅研究所

愛知県日進市岩崎町阿良池二
電話〇五六二七三二一一(代)
郵便番号 四七〇〇一九五

印刷所 株式会社 あ る む

名古屋市中区千代田三一一二
電話〇五二二三二一〇八六一
郵便番号 四六〇一〇〇二二